

ROYAL ENFIELD × ORTIGA 「GOAN CLASSIC 350 / CLASSIC 650 特別展示イベント」 を開催

東京・浅草のカフェ「ORTIGA（オルティガ）」にて、10月11日（土）～19日（日）の期間、
発売間もない新型モデル GOAN CLASSIC 350 ならびに CLASSIC 650 を特別展示します。



- 新型モデル GOAN CLASSIC 350 と CLASSIC 650 を特別展示
- カフェでの飲食を楽しみながら、最新モデルを堪能できるイベント
- スペシャルラテを期間限定で販売

ロイヤルエンフィールドの新型モデル「GOAN CLASSIC 350（ゴアン・クラシック・サンゴーマル）」
「CLASSIC 650（クラシック・ロクゴーマル）」の発売に伴い、東京・浅草のカフェ「ORTIGA（オルティガ）」（東京都台東区雷門 2-16-13）にて、2025 年 10 月 11 日（土）から 19 日（日）までの期間、

発売間もない新型モデルを見て触れて体感できる「GOAN CLASSIC 350 / CLASSIC 650 特別展示イベント」を実施します。

インドのリゾート地「ゴア」の自由な空気とクラシックを融合させたボバースタイルの新型車「GOAN CLASSIC 350」と、定評ある 650cc 並列 2 気筒エンジンを搭載したロイヤルエンフィールドのフラッグシップモデル「CLASSIC 650」を期間中限定のメニューとともにぜひご堪能ください。

【 GOAN CLASSIC 350 / CLASSIC 650 特別展示イベント開催概要 】

展示車



GOAN CLASSIC 350

Rave Red

(レイブ・レッド)

¥755,700(税込)

[【詳細ページ】](#)



CLASSIC 650

Black Chrome

(ブラック・クローム)

¥998,800 (税込)

[【詳細ページ】](#)

開催会場

【会 場】 ORTIGA (オルティガ)

【期 間】 2025 年 10 月 11 日 (土) から 19 日 (日)

【営業日】 日・月・木・金・土

【時 間】 8:00 から 18:00 (L.O. 16:00)

※お食事は 16 時までのご案内となります。

※カフェのご利用は 18 時まで可能です。

【住 所】 東京都台東区雷門 2-16-13

公式 Web サイト：<https://ortiga.foodre.jp/>

詳しくは、会場までお問い合わせください。

※イベントの内容は予告なく変更になることがございます。予めご了承ください。

ORTIGA(オルティガ)について

2022 年、東京浅草にオープンにしたカフェ。古い倉庫をリノベーションした建物は、カリフォルニアにある砂漠のリゾートをコンセプトにデザイン。自家焙煎したコーヒーを中心としたカフェメニューや、ランチやディナーが楽しめる充実のフードメニュー、バリエーション豊かなスイーツによって、ゆったりとした時間を楽しむことができる空間が作り上げられています。また店内にはガレージをイメージした展示スペースがあり、そこにはオーナー所有のバイクや、カスタムバイクショップが製作したカスタムバイクが展示されていて、すでに多くのバイクファンが訪れる人気のスポットになっています。

食事やコーヒーとともに、ロイヤルエンフィールドの世界を、ぜひお楽しみください。



<ロイヤルエンフィールド社について>

1901年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling／ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650パラレルツインモーターサイクルの「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「INT650(アイエヌティ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコン的な「GOAN CLASSIC 350(ゴアンクラシック・サンゴーマル)」「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYNG FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。また世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited(アイシャーモーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2000以上の店舗を構え、世界60カ国以上に850近い店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソーブとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの6ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD 正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>